

*子育てのワンポイント～

～ トイレの自立 ～

「もうすぐ幼稚園だから、お姉ちゃんパンツにしています。」

「うちの子、おもらしが多くて～。どうやってパンツに～？幼稚園が心配。」と思われるお母さんも沢山みえると思います。

まずは、食事の前、お出かけの前など生活が切り替わる時に「おしっこに行こうか？」と誘ってみましょう。

毎日の習慣で排泄の感覚を学び、上手になってきたら大人に促されるのではなく、自分で行きたい時にトイレに行けるようになってきます。

先日は「おしっこでちゃった～」と泣きながら出たことを教えてくれた3歳になった子がいました。ぎりぎりまで我慢して失敗することもたくさんあります。そんな時に失敗を叱ったり、大人が未然に防いでしまうのではなく、失敗してもいいから自分で意識して行けるように見守ってあげると、子どもは自分でできるようになっていきます。

トイレの成長は、心の成長。行きつ戻りつしながら、あせらず、ゆっくりのんびり進んでいっても大丈夫です。

トイレトレーニングの完了を迎えるころ、子どもたちは心身ともにちょっぴり大人に成長していると思います。



今月の絵本

*ぶくちゃんのすてきなパンツ

ひろかわさえこ著 アリス館

*といれ

新井洋行著

偕成社



今月のうた

*豆まき

鬼は外 福は内

ぱらっぱらっぱらっぱらっ

豆の音

鬼はこっそり にげていく

鬼は外 福は内

ぱらっぱらっぱらっぱらっ

豆の音

早くおはいいり 福の神



今月のわらべうた

*たんぽぽ ひらいた

たんぽぽ ひらいた

まっ黄色にひらいた

花びらと花びらと

にっこりしながら

ひらいた

